

フットサルフェスティバル in 海士

蹴球祭

元気な海士

地域活性化や産業振興のために頑張る人たちの活動、パワーあふれる海士人の情報などを掲載！

蹴球一家(黒いユニフォーム)と隠岐乃國蹴球団の決勝戦



白熱の交流試合。17番が小倉さん。やっぱりオグは凄かった…(当たり前)

9月21、22日の2日間、『FOT』2フットサルフェスティバル「海士」蹴球祭」が開催されました。5月の連休に続く第2弾。今回は、島外から7(島後1、松江3、出雲1、岡山1、埼玉1)、海士1の計8チームが参加し、初日に予選リーグ、翌日は決勝トーナメントとフレンドリーマッチを戦いました。

22日には、サッカー元日本代表の小倉隆史さんがスペシャルゲストとして登場！小倉さんは現在もサッカー解説者として幅広く活躍中ですが、現役選手時代には『レフティモンスター』(左利きの怪物)とも呼ばれた天才ストライカー。参加者にはファンも多く、生で会えて大感激の人々も。

ホームの意地を見せた蹴球一家(前回3位)は見事決勝進出しましたが、島後の隠岐乃國蹴球団(前回2位)に敗れ惜しくも準優勝。試合に続いては、小倉さんによる楽しいトークショーと代表選手によるキックターゲットです。ゲームで盛り上がった後に行われた交流試合では、なんと小倉さんも選手として参加。元日本代表と一緒にプレーでき、選手たちは大興奮でした。

キックターゲット作りお疲れ様でした！



この大会は、「スポーツ振興くじ助成金」を受けて実施しました。

緒にプレーでき、選手たちは大興奮でした。22日夜、開発センターで行われた表彰式&交流会は、スクリーンで試合を振り返る新企画のほか、海士の魅力を伝える特別映像やバンド演奏など充実の内容。海士町以外にも、離島やサッカー部の無い小学校でサッカー指導を行うなどの活動を積極的に行っている小倉さんは、最後の挨拶でこう語ってくれました。

子ども会のある地区が10地区となり少し寂しくなりましたが、各学年男女ともに手に汗握る熱戦が続く、取組み中の子に土俵下から送る声援にもついで力が入ります。微笑ましくも熱い一日となりました。(教育委員会)

ちびっこ相撲大会



第23回海士町ちびっこ相撲大会成績一覧表

海士町子ども会連絡協議会 H21.10.13 隠岐神社相撲場

種目	1位	2位	3位
1年	女子 藤田みこと(菱浦)	岡本亜矢子(菱浦)	澤井かのか(菱浦)
	男子 磯谷和摩(菱浦)	真野優太(福井)	井手上漢(福井)
2年	女子 福井美波(福井)	竹中しのぶ(宇受賀)	井手上暖乃(福井)
	男子 涌井航太(北分)	高橋拓也(菱浦)	若本航一郎(菱浦)
3年	女子 本多かすみ(菱浦)	片桐愛南(福井)	高橋怜那(菱浦)
	男子 水谷海翔(菱浦)	中村勇士(中里)	澤谷孟(東)
4年	女子 万代涼(中里)	江川こずえ(北分)	島根千穂(御波)
	男子 戸嶋巧貴(保々見)	戸嶋遥樹(保々見)	真野拓哉(福井)
5年	女子 濱板日陽里(菱浦)	磯谷結加(中里)	中川美希(東)
	男子 高橋利旗(菱浦)	堂下翔生(中里)	中村航太(中里)
6年	女子 藤田真帆(宇受賀)	佐々木梓沙(福井)	柏原礼奈(宇受賀)
	男子 竹中慎之介(宇受賀)	亀原光正(中里)	真野海成(北分) 千田翔(北分) 山崎竜星(菱浦)

敢闘賞 女子 若本美帆(菱浦) 沼田紗也加(中里)
男子 波多海人(東) 久保永吉(北分)

今年も燃えた、秋の運動会！



海士校区、
小学5・6年
生親子の
馬戦。みな、
楽しそう！

福井小、海士小の各校区で、秋恒例の体育大会が開催されました。10月11日の福井校区体育大会では、総合優勝は菱浦。12日の海士校区体育大会では、混成リレーも制した宇受賀が総合優勝でした。幸い両日ともスポーツ日和の良い天気。秋空の下、元気な歓声が響きました。



福井校区、大人も必死の縄ないリレー



各地区で趣向を凝らした応援合戦。上方のみんなは「ややこしや〜」



中里、4連覇ならず。でも応援は頑張りました！

海士町消防団、頑張ってます！

■夏季訓練開催

9月6日、日須賀地区待避所にて海士町消防団恒例の夏季訓練を実施しました。

例年通り、消防団員の基本となる部隊訓練（通常点検）と、消防操法を基にした消防器具の取扱に関する基礎知識の習得・体得、そして実際に小型ポンプを操作して中継放水訓練を行いました。

特に小型ポンプによる水出し訓練では、突然のエンジントラブルにも各班で助け合い、団員相互の協力と迅速な対応が図れた内容となり、力強い成果を感じました。

■海士小学校で出前授業

10月2日、海士小学校3・4年生で出前授業を行いました（下写真）。これは社会科の授業として平成18年から福井小学校3年生を対象に行っており、今年で4回目です。

授業では「暮らしを守る」という項目で地元消防団についての学習をします。児童から「消防団はなぜ必要ですか？」「どんな事をしますか？」「どうすれば消防団員に成れますか？」等の素朴な質問を受け、4回目とはいえ、児童に分かりやすく説明するのは大変難しかったです。



■分団長、長年お疲れ様でした

海士町消防団幹部の中村等光分団長が、海士町議会議長への就任に伴い、幹部会議の承認を受けて退団されました。

昭和44年5月から中里班員として22年間、平成4年からは幹部として18年間、延べ40年間の長きにわたってお疲れさまでした。

退団後も、町政発展に対するご活躍を期待いたします。

（総務課消防防災事務取扱
高橋 弘丞）